

2019年11月14日

トヨタ紡織株式会社

## トヨタ紡織が開発したシート機構部品が MAZDA CX-8の2列目シートに初採用

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）は、開発したシート機構部品が、このたび、マツダ株式会社が2019年10月に発表した3列シートクロスオーバーSUV「MAZDA CX-8」の2列目シート4wayパワーシートに採用されました。

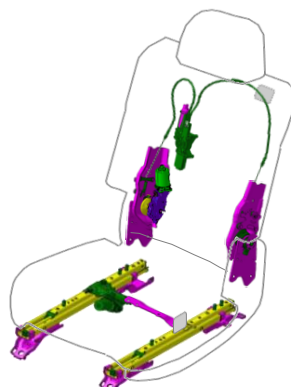
今回採用されたシート機構部品は、2列目シートのリクライニングとシートスライドの電動調整を可能にするものです。さらに、スイッチを押すだけで、自動でシートバックが前に倒れるとともにシートが前方にスライドし、3列目シートへの乗り降りを楽しむパワーウォークイン機構も備えています。

トヨタ紡織は、2018年10月に広島営業所を設立以降、2019年9月にアメリカアラバマ州に合弁会社 TOYOTA BOSHOKU AKI USA, LLC\*を新設するなど、マツダへのシートやシート機構部品の提案活動を進め、今回、マツダ車のシートに初めて採用されました。



### MAZDA CX-8 「XD Exclusive Mode（特別仕様車）」

写真は、マツダ(株)の利用合意を受けているので、他への転載、転用を一切禁ずる。



トヨタ紡織が初受注した  
シート機構部品（着色部）

※トヨタ紡織の米州地域統括会社であるトヨタ紡織アメリカと、デルタ工業株式会社と株式会社東洋シートの米国合弁会社 AKI USA CORPORATION の合弁会社

以上